



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 日立ビジネスソリューション株式会社  
コード番号 4738 URL <http://hitachi-business.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 伊九夫

問合せ先責任者 (役職名) 広報・法務部長 (氏名) 宮本 政憲

TEL 045-224-6111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 平成23年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,987	0.2	290	△7.6	341	△7.6	187	12.7
23年3月期第2四半期	6,973	2.5	314	79.4	369	68.5	166	72.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 144百万円 (△11.1%) 23年3月期第2四半期 162百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	13.08	—
23年3月期第2四半期	11.61	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	16,452	11,691	71.1
23年3月期	16,681	11,719	70.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 11,691百万円 23年3月期 11,719百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
24年3月期	—	11.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,200	5.7	830	8.6	900	3.9	525	23.2	36.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	14,300,000 株	23年3月期	14,300,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	125 株	23年3月期	125 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	14,299,875 株	23年3月期2Q	14,299,875 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、平成23年11月2日にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定であります。この説明会で配布する決算補足説明資料については、開催後当社ホームページに掲載する予定であります。

## [添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間) .....	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間) .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) 重要な後発事象 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内景気は、東日本大震災でダメージを受けたサプライチェーンが予想以上に復旧しているものの、海外経済の下振れ、円高の進行など、相変わらず不透明な状況が続いており、企業のIT投資も慎重な姿勢が改善される様相はなかなか見えてきておりません。

このような状況下、当社グループは、世の中のニーズを的確に把握するとともに、長年培ってきた技術力とノウハウにより、お客様に最適なソリューションを提供することが、ますます厳しくなるお客様からの選別に耐え、IT業界で生き残るための必須条件であるという認識のもと、当第2四半期連結累計期間におきましても、事業活動に努めてまいりました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は69億8千7百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。また、利益面におきましては、パッケージソリューションが増収・増益となったものの、価格面を含む受注環境の悪化によるソフトウェア開発の減益をカバーできず、営業利益は2億9千万円（前年同四半期比7.6%減）、経常利益は3億4千1百万円（前年同四半期比7.6%減）となりましたが、四半期純利益は、前年同四半期に実施した連結子会社の繰延税金資産の取崩しが無くなったことなどにより、1億8千7百万円（前年同四半期比12.7%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は主に、投資有価証券の取得による増加等があったものの、預け金の払戻しや受取手形及び売掛金の回収による減少等により、前連結会計年度末に比べ2億2千9百万円減少し、164億5千2百万円となりました。

負債の部は主に、法人税等の支払いによる減少等により、前連結会計年度末に比べ2億1百万円減少し、47億6千1百万円となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金の減少、配当金の支払い、四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ2千8百万円減少し、116億9千1百万円となり、自己資本比率は71.1%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点での平成24年3月期の連結業績予想は、平成23年4月25日発表値で変更はありません。

連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

売上高	152億円	（前期比 106%）
営業利益	8億3千万円	（前期比 109%）
経常利益	9億円	（前期比 104%）
当期純利益	5億2千5百万円	（前期比 123%）

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	678	690
受取手形及び売掛金	3,433	3,045
有価証券	200	986
商品及び製品	5	3
仕掛品	196	281
預け金	5,197	4,007
その他	503	518
貸倒引当金	△13	△8
流動資産合計	10,199	9,522
固定資産		
有形固定資産	112	103
無形固定資産		
ソフトウェア	581	697
その他	2	2
無形固定資産合計	583	699
投資その他の資産		
投資有価証券	3,942	4,200
その他	1,846	1,929
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	5,787	6,128
固定資産合計	6,482	6,930
資産合計	16,681	16,452
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	443	454
未払法人税等	373	197
引当金	108	66
その他	1,822	1,741
流動負債合計	2,746	2,458
固定負債		
退職給付引当金	2,092	2,198
その他の引当金	75	56
資産除去債務	43	43
その他	6	6
固定負債合計	2,216	2,303
負債合計	4,962	4,761

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,560	3,560
資本剰余金	4,554	4,554
利益剰余金	3,586	3,601
自己株式	△0	△0
株主資本合計	11,700	11,715
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	△24
その他の包括利益累計額合計	19	△24
純資産合計	11,719	11,691
負債純資産合計	16,681	16,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	6,973	6,987
売上原価	5,561	5,591
売上総利益	1,412	1,396
販売費及び一般管理費	1,098	1,106
営業利益	314	290
営業外収益		
受取利息	54	50
雑収益	5	2
営業外収益合計	59	52
営業外費用		
固定資産除却損	4	1
営業外費用合計	4	1
経常利益	369	341
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	—
特別損失合計	12	—
税金等調整前四半期純利益	357	341
法人税等	191	154
四半期純利益	166	187

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
四半期純利益	166	187
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△43
その他の包括利益合計	△4	△43
四半期包括利益	162	144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	162	144
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当社は、平成23年11月1日開催の取締役会において、株式会社日立ソリューションズを株式交換完全親会社とし、当社を株式交換完全子会社とする株式交換を行うことを決議し、同日付で株式交換契約を締結いたしました。

なお、詳細につきましては、本日公表しております「株式会社日立ソリューションズによる日立ビジネスソリューション株式会社の完全子会社化に関する株式交換契約締結のお知らせ」をご参照ください。